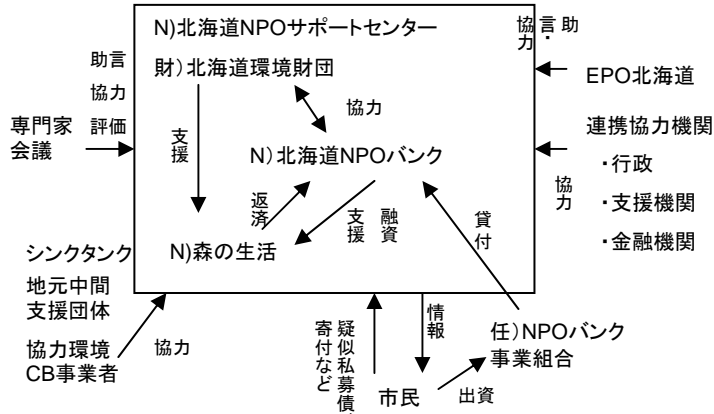


提案したモデル事業の目的

環境CB事業者に対し、経営面や環境配慮面から多面的で継続的なサポートを事業者の発展段階に応じて実施する。同時に環境CB事業者と、環境問題解決に関心を持つ出資者・金融機関・市民とのマッチングのあり方を含めた、システム構築を行うことにより環境CB事業者が北海道の地で継続的かつ元気に事業を行うことができること。

提案したモデル事業の実施体制



CB支援における実績・スキル・リソース

N)北海道NPOサポートセンター…日常的にCB事業者の組織運営、経営面などに対し、様々な機関と連携して支援している。
 財)北海道環境財団…EPO北海道と連携して環境面での様々な活動を行っている。
 N)北海道NPOバンク…平成19年度環境省事業で得たノウハウを生かしCB事業者に対する資金面での支援を行っている。金融機関とのつながりも強い。
 N)森の生活…実際に環境CB事業者として活動してきた実績がある。

提案したモデル事業の概要(具体的な実施事業)

昨年度北海道NPOバンクでは、創業段階にある環境CB事業者や新たな事業展開を行う事業者への融資にあたっての評価や支援のあり方について実証的に検討・実施してきた。今後環境CB事業の一層の発展のためには、昨年度支援対象事業者へのフォローアップを含めた各ステージにある環境CB事業者への支援、あるいは二酸化炭素削減効果等の環境効果の検証等、より多面的な角度からの支援が必要であると考えている。そのために、本事業においては、概ね以下の事項を重点的に実施するものとする。

実施事項1：環境CB事業者の発展段階に応じたサポート実施の主体となる協議会の設置

実施事項2：昨年度事業において設置した環境CB支援組織である外部委員会を、更に専門性を高めた専門家会議として設置し協力体制の構築

実施事項3：環境CB事業者の各発展段階に対応できるように、本事業における融資先への直接支援のほかに、他の環境CB事業者に関する調査(ケーススタディ)を実施

実施事項4：環境CB事業者と環境問題解決に関心を持つ出資者や市民とのマッチング

実施事項5：環境CB事業者と環境CB事業に関心を持つ金融機関等とのマッチング

実施事項6：次の発展ステージへ進んだ昨年度事業対象の環境CB事業者の協力を得て、支援の受け手側のニーズを把握しサポートシステム構築へ反映

スケジュール

| | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 |
|----------|----|----|-----|-----|-----|----|----|
| 第1回現地調査 | | | | | | | |
| 第1回専門家会議 | | | | | | | |
| 第1回現地調査 | | | | | | | |
| 第2回現地調査 | | | | | | | |
| 第2回専門家会議 | | | | | | | |
| 第2回協議会 | | | | | | | |

なお、調査、ワーキンググループ会議及び専門家による個別支援は随時行っていく予定である。